

いわゆる「インドの葉っぱ占い」。

まずはウィキペディアの「[アガスティアの葉](#)」や「[アガスティア](#)」の項目を参照してください。
「[Hello World! 世・界・旅・行](#)」というサイト内の以下のページでその体験談を読むことができる。

- ・[アガスティアの葉の謎を暴く ~ 第一章](#)
- ・[アガスティアの葉の謎を暴く ~ 第二章](#)

[アガスティアの葉](#)をインドまで探しに行くのはしんどい、という人のために代わりに探してくれる検索代行業者までいる。しかし、代行にかかる費用は数万円から数十万円と、単なる占いとしては破格に高価であることを忘れてはならない。その代行サービスをしていたが、[アガスティアの葉](#)がニセモノではないかと思ったので、現在はサービスを止めてしまった人のサイトもある。

・「[スワディの占い](#)」というサイト内の「[アガスティアの葉は本物だろうか](#)」というページ。

『私達は[アガスティアの葉](#)の検索代行サービスをしていた者です。現在はサービスを止めています。なぜサービスを止めたのか・・・それは私たちがサービスを提供していた葉がにせものではないかと思ったからです』

懷疑本（暴露本？）としては

- ・「[アガスティアの葉の秘密 精神世界とインドの旅](#)」 パンタ笛吹、真弓 香（著）、たま出版

が有名。